

## 「木は地球を救う」 — 16 日本FSC完成記念シンポジウム

細田木材工業(株)  
相談役 細田 安治

2月15日、東京ウィメンズプラザホールで、日本国内FSC（森林管理規格）の完成を記念したシンポジウムに参加した。「いよいよ実践、森林からのSDGs」と銘打ち、国連食糧農業機関、林野庁、下川町森林商工振興課などの講演があり、「日本FSC」「SDGs」をキーワードに日本林業や森林認証の課題や可能性について活発な議論が行われた。参加者200名余り盛会であった。

◇「木材や」の顔が見えなかった。

FSC ジャパン速水副会長は、後述するパネルディスカッションのなかでFSCの経済的な有効性について活発な意見を述べられていた。しかし、他に「木材や」の顔が見えなかったのは残念であった。なぜ……。森林の育成は「木材や」にとって必須条件であり、森林の役割については「木材や」は承知しているが、民間団体が地球規模で体系的に運動している動きについては少なくとも情報として知るべきであり、……。行動を起こし認知度を高めねばと考えますが読者の皆様は如何でございましょうか？

◇FSC「Forest Stewardship Council」

国際的森林管理の認証を行う協議会。1993年10月にカナダで創設されたNGOである。生産を行う森林や製品、流通過程の評価、認定、監督を行う。機関の構成員は世界各国の環境保護団体、林業経営者、木材業者、先住民族、森林組合などで1993年設立、本部はドイツのボンにある

◇SDGs

「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」である。最後のGはGoals（ゴールズ）の略だ。2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2016年～2030年の15年間で達成するために掲げた目標である。SDGsには17の目標と169項目のターゲット（達成基準）（膨大な項目で全ては……）が定められている。FSCは11の目標と35項目のターゲットに対して貢献する。

◇FSCとSDGsの関係

FSC 認証は直接的には「森の豊かさを守ろう Life on Land」において達成度を測る指標の一つになっているが、そのほかに、貧困、飢餓、男女平等、安全な水、クリーンなエネルギー、労働環境、責任ある生産活動と消費活動、気候変動、平和と公平、パートナーシップなど10項目（それぞれ目標1,2,5,6,7,8,12,13,16,17に対応）（尚、詳細はFSC FM 国内規格日本語参考訳をご覧ください）に関する目標についても達成に貢献する。

◇企業は森を守ることで強くなる



今、世界の森が危ない。水や空気をつくるだけでなく、建物や紙などの原料をつくりだす森林生活やビジネスに欠かせない世界の森が、さまざまな問題を抱えている。森林は適切に管理すれば枯渇しない資源。世の中を便利で豊かにするためには、これからも森林資源が必要だ。森の恵みを使いながら、森を守る方法はないだろうか。ありました。木を伐って、使い、都会に木の森を「木造都市元年」を造る。それにはもっと、森のことを認知し、できることから行動を起こし森に関する「木材や」が立ち上がり……起こすべき……。

#### ◇森は守れる

実は、私たちのビジネスを少し変えるだけで森を守れる。FSC 認証の原材料や製品を選ぶこと、FSC 認証は、森林の抱える問題を解決しながら森林を利用する仕組み。FSC ラベルの付いた製品を選べば、普段の活動の中で、無理なく森を守る事ができる。正に、木を伐り、正しく使い、正しく植えて育てる好循環で「木は地球を救う」ことになる。我々「木材や」は「地球を救う」重要な位置にいる。「木材や」はこの重要性を再認識せねばならない。

◇森を適切に管理しないと、次のようリスクが考えられる。

#### 1. 森林破壊

世界の天然林の面積は、2010年から15年の間に、平均で年間650万ha減少、例えばサッカー場の面積で計算すると、3.5秒で一面分の天然林が失われていることになる。(FAO World Forest Assessment 2015算出)

#### 2. 気候変動の影響

人類の様々な活動により排出された温室効果ガスのうち、11% (2010年時点) は森林伐採と土地利用転換による森林破壊に起因している。(出典 環境省2014統合報告書政策決定書要約)

森林破壊によるCO<sub>2</sub>が原因の異常気象により、毎年のように繰り返される山崩れ、土砂災害により山は森林はそして「木」はなにか……。扱いはないか？



#### 3. 地域の人々への影響

現在でも世界では3億5千万人が森林またはその周辺で生活している。なかでも先住民にとって森林破壊は脅威であり、森林の土地使用权をめ

ぐって多くの紛争が起きている。(出典 The Forest 500 Global Canopy 違法伐採木材のリスク)

許可された量・サイズ・樹種以外の木材や禁止区域で伐採された違法木材を使うことは企業の社会的信頼を失うリスクあり、日本の輸入木材の内12%、紙製品の7%が違法リスクの高い木材と推定されている。(出典 違法木材の取引、日本における取組、チャタムハウス(英国王立国際問題研究所))

◇FSC®認証の製品が国を守る。

FSC 認証は世界中の森林が急速に破壊されている状況を食い止めるために、1994年に26か国の環境NGO・林業者・林産物取引企業・先住民任意団体などが中心となって設立した。現在はドイツのボンに本拠地を置き、世界47か所の現地事務所が、環境保全の点で適切かつ社会的利益にかない、経済的に継

持続可能な責任ある森林管理を普及させることを目的に活動している。

◇FSCの有効性

FSCジャパン代表太田猛彦氏よりのお願い。

FSCは世界平均で認知度は50%（最高70%の認知度）。日本での認知度は18%で十分とは言えない。昨今ではESG投資・SDGS・森林破壊ゼロへの対応策として注目され、急速に普及が進んでいる。FSC認証材を需要者に確実に供給するには、サプライチェーンに関わる企業や一般の協力が不可欠である。



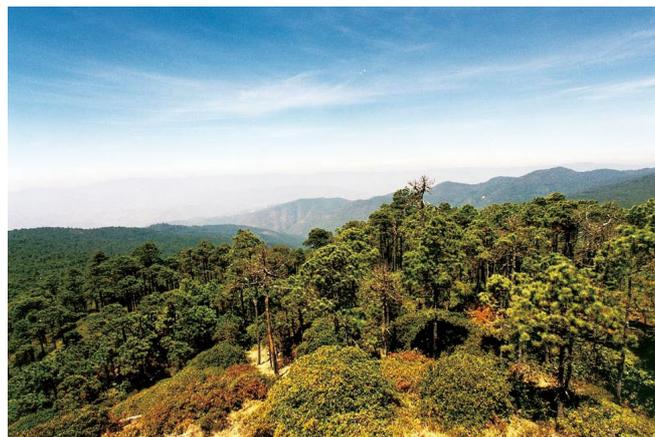
世界で最も信頼されるFSC認証を持続可能なビジネスの実現に向けて活用し、普及に協力をお願いします。

◇ESG 世の中の3つの大きな課題

E環境 (Environment) = 気候変動、S社会 (Social) = 人口動態、G企業統治 (Governance) = 事業、労働環境

などの課題や規制と向き合い、解決すること。これらをビジネスチャンスに結びつけてこそ企業は長期成長を維持、持続的成長ができる。これらの事業に投資することESG投資としている。

◇尚FSC森林認証仕組み・10の原則と基準・ビジネスの力に・森林認証の広がり詳細、そのほかについては次号で報告します。続く



世界の森林問題とFSCの価値 (© FSC A.C.)

出典：https://jp.fsc.org/jp-jp/fscnew/1-3